

# 洪水ハザード情報について

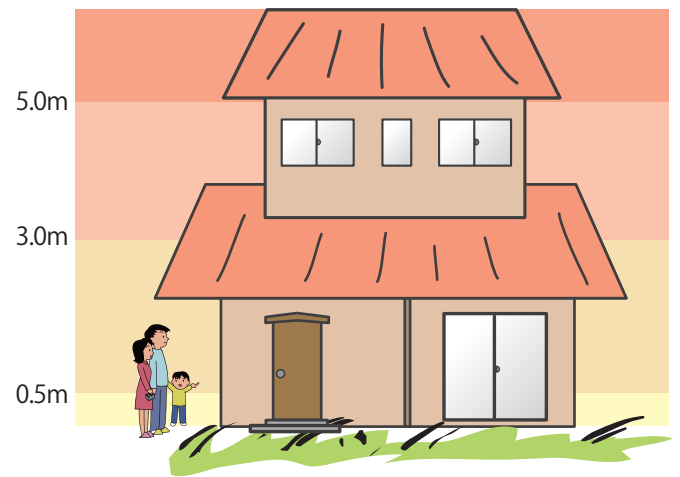
水防法に基づき、洪水ハザード情報をマップに掲載しています。  
以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

## 1 説明

- 「平泉町防災マップ」に表示している北上川及び衣川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示したハザード情報です。
- この浸水想定区域などは、指定時点の河道の整備状況を勘案して、氾濫した場合の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- この防災マップをご使用の際は、支川の氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がありますので十分注意しましょう。
- 浸水ランクの目安 想定した大雨の規模

（北上川 〔明治橋地点上流：流域の2日間総雨量 313mm  
明治橋地点下流：流域の2日間総雨量 264mm〕  
衣川 流域の2日間総雨量 466mm

5.0m 以上の区域	2階の屋根まで浸水する程度
3.0～5.0m 未満の区域	2階が浸水する程度
0.5～3.0m 未満の区域	1階が浸水する程度
0.5m 未満の区域	大人の膝までつかる程度



## 2 洪水情報の種類

洪水の危険性が高まった際に発表される情報

### 洪水注意報(気象庁)

- 洪水によって災害が発生するおそれがある場合、その旨を注意して行う。

### 洪水警報(気象庁)

- 洪水によって重大な災害が発生するおそれがある場合、その旨を警告して行う。

### 指定河川洪水予報など

- 北上川・衣川については、盛岡地方気象台の予測する降水量をもとに、河川を管理する岩手河川国道事務所が河川水位の危険度を予測し、共同発表します。北上川水系については水位周知河川に指定されており、避難判断水位に達したとき岩手県が「避難判断水位到達情報」を発表します。

## 3 避難時の注意点

### ①安全で動きやすい服装を

- ・ヘルメットやずきん等で頭を保護する。
  - ・裸足で避難しない。脱げにくい運動靴で避難する。
- ※長靴は水が溜まると動きにくくなるのではない!

### ②足元に注意

- ・水の深さに注意する。
- ※歩行可能な水深は一般的に男性70cm、女性50cm。水の流れる場合はさらに注意が必要!
- ・水があふれたときは、マンホールや側溝、石などが危険。杖や長い棒で進行方向を確認しながら歩くようにしましょう。

### ③隣近所で声を掛けあって避難

- ・単独行動はしない。
- ・はぐれないようロープで互いの体を結んで流されないようにしましょう。

### ④要配慮者の安全確保

- ・病人や高齢者などは背負って避難する。
- ・子供は大人が手をつないで避難させる。その際、浮き袋を付けるようにしましょう。

### ⑤徒歩避難の原則

- ・自動車による避難は、交通渋滞を招いたり、浸水深が30cm以上の場合、排気口から水が流入したり、運転を制御する機器が冠水する場合があります。
- ・車による避難は、避難準備情報が出た初期の段階や、徒歩避難が困難な災害時要援護者等の移動だけにしましょう。